



チャレンジしたい方の申込みお待ちしております!



まちトレでは、世代や官民などの立場を越えて共に学び、様々なエリアのまちづくりプレイヤーや実践者とのつながりをつくりたい参加者を募集しています。まちを舞台に、自分の「やりたいこと」と地域とのつながりを深める、そんな“まちづくりトレーニング”の2日間に、あなたも飛び込んでみませんか。

会場紹介:

Day 1



しかの心

(鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1809-1)

Access >>



レクチャー日の集合場所・会場になります。

鳥の劇場や鹿野城跡公園のそばにある木造の古い建物です。工場や分校、公民館など、百年近くに及ぶ長い歴史の中で地域に愛され、時代に合わせた様々な形で使われてきた場所を会場に1日目の日程を実施します。

Day 2



くもがいやまさんさいさと 蜘蛛家山山菜の里

(鳥取県東伯郡北栄町曲1270-4)

Access >>



ワーク日の題材会場になります。

北栄町の低山山頂に30年ほど前に整備された自然豊かな公共施設です。山菜狩りなどが楽しめ、日本海沿岸を一望できる絶好のロケーションですが、近年は更なる利活用や施設の老朽化が課題となっています。今回、北栄町の御協力により実践的なワークの題材とさせていただきます。

定員:

30名 ※参加応募多数の場合は、選考し結果をお知らせします。

参加費:

無料 ※昼食費・交流会費・宿泊費は別途必要です。

参加形態:

※26日の内容はオンライン配信いたしません。

A 10/25日:現地参加・26日:現地参加

C 10/25日:現地参加・26日:不参加

B 10/25日:オンライン視聴・26日:現地参加

D 10/25日:オンライン視聴・26日:不参加

申込み方法:

申込期限: A~C 2025年9月16日(火) D 2025年10月19日(日)

現地参加ご希望の方はAの2日間の参加が基本となりますが、B~Dの1日単位だけの参加もできます。右の二次元バーコードを読み取っていただき、WEBフォームから申込みください。

※参加応募多数の場合は、申込フォームに記載いただく“参加希望の理由・動機”をもとに主催者が選考し結果をお知らせします。

※オンライン参加の場合の配信アドレスは申込後にお知らせします。

Access >>



お問い合わせ:

鳥取県 生活環境部くらしの安心局まちづくり課

〒 680-8570 鳥取市東町一丁目220

☎ 0857-26-7363 ✉ machizukuri@pref.tottori.lg.jp

🌐 <https://www.pref.tottori.lg.jp/machizukuri/>

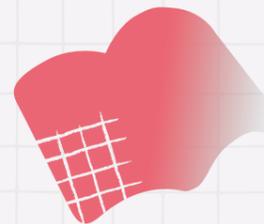
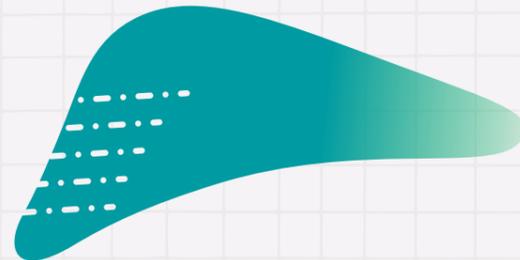
NPO 法人 いんしゅう鹿野まちづくり協議会

〒 689-0405 鳥取市鹿野町鹿野1809-1(しかの心内)

☎ 0857-84-1188 ✉ info@shikano.org

🌐 <https://www.shikano.org/>

主催: 鳥取県 (業務受託: NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会)



託児可能です

令和7年度鳥取県まちづくり人材育成研修

まちトレ

in TOTTORI
2025

レクチャー + ワーク の 2 days

10/25日・26日



わたしのやりたいと、
地域がつながる

要申込み
参加無料

主催: 鳥取県 (業務受託: NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会)

まちトレとは？

「まちトレ」は、地域で何かを始めてみたい、自分の活動を次のステップに進めたい——そんな思いを持つ人たちが、講師や他の参加者と出会い、学び合う、2日間のまちづくり研修プログラムです。

空き家の活用やまちなみ景観の保全、公共空間の利活用、アートを通じた地域づくりなど、実際に地域で挑戦を続けているプレイヤーたちを講師に迎え、1日目の連続レクチャーと2日目のワークを通じて、地域資源の活かし方やまちとの関わり方について多角的に学びます。

🕒 スケジュール

Day 1 講師のレクチャーとディスカッションで学びを深める！

※レクチャー単位のオンライン参加も可能

10/25日(土) レクチャー ① しかの心(鳥取市鹿野町)

- 10:00 オープニングガイダンス
- 10:10 ① 小林 清氏 『まちを活かし人々が楽しくなる地域へ』
- 11:00 鹿野町まち歩き・昼食
- 12:40 ② 森 美樹氏 『人と地域をつむぐ、クリエイティブのちから』
- 14:00 ③ 若狭 健作氏 『暮らしが踊り出すローカルプロジェクト』
- 15:20 ④ 宮崎 晃吉氏 『個人のアクションが連鎖する地域づくり』
- 16:40 ⑤ 武藤 隆晴氏 『まちづくりと空き家再生でエリア価値向上』
- 18:00 クロージング
- 18:30 交流会(参加自由)

景観を活かしたまちづくりの先進地である鹿野のまち歩きや、各地で活躍する講師のレクチャーを聞き、合間に講師も交えたディスカッションタイムで学びを深めます。終わった後は交流会♪

Day 2 実在する公共施設を題材に講師とともに課題と活用法を考える！

※オンライン参加不可

10/26日(日) ワーク ② 蜘蛛ヶ家山山菜の里(東伯郡北栄町)

- 9:00 集合、移動
- 9:30 オープニング、フィールドワーク
- 10:45 グループワーク・昼食
- 14:00 発表、質疑応答
- 15:00 振り返り、クロージング
- 16:30 全日程終了

北栄町に実在する公共施設を題材として、実際にこの場所・エリアでどんな事業やコトが出来そうか？を講師、参加者、行政関係者で考えていきます。

👤 講師陣

鳥取



小林 清氏 / NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会 副理事長

協議会設立(2001年)より参加。町並み景観事業、イベント等による賑わい演出。空き家を活用した食事処・ゲストハウスなどの運営、移住定住支援のほか、サブリース事業やAIを活用した空き家対策にも取り組む。JMAMと協同した企業若手リーダーの研修に取り組むと共に耕作放棄地対策として果樹の里山プロジェクトやハーブガーデン事業等、地域の課題解決や地域資源を活かした魅力作りにも取り組んでいる。

岡山



森 美樹氏 / うのづくり 代表 ガラス作家

広島市出身。倉敷芸術科学大学でガラス工芸を学んだ後、2007年に玉野市へ移住しアトリエを構える。制作の傍ら、2011年から「うのづくり(宇野に住んで+つくるの造語)」というクリエイターの移住支援を始め、これまでに128組233人の移住や空き家紹介をお手伝い。現在では、宇野港を中心にゲストハウスや飲食・小売店など魅力的な店舗が増えつつある。2016年には、市より「たまののIJUコンシェルジュ」に認定され、市と連携した活動を行う。

兵庫



若狭 健作氏 / 株式会社地域環境計画研究所 代表取締役

公園、図書館、広場や商店街など、様々な都市空間に人が集い活動するきっかけと仕組みづくりを考える都市・地域プランナー。兵庫県尼崎市では大気汚染公害訴訟の和解金を活用した地域再生プロジェクト「尼崎南部再生研究室」に携わり、ローカルマガジン「南部再生」を2001年から発行を続ける。地元の市場内で台湾料理店「好吃(ハオチー)食堂」と古書店「二号店」の運営にかかわる。好角家。

東京



宮崎 晃吉氏 / 株式会社HAGISO 代表取締役 建築家

群馬県前橋市生まれ。2008年、東京藝術大学大学院修士課程修了後、磯崎新アトリエに勤務。2011年より独立し、建築設計やプロデュース業に携わる。2013年からは東京・谷中エリアを中心に、築古のアパートや住宅をリノベーションした飲食・宿泊事業を自社で設計・運営している。宿泊施設「hanare」で2018年グッドデザイン賞を受賞。著書に「最小文化複合施設—たまたま住んだ一軒のアパートからはじまる、東京・谷中の物語」など。

岐阜



武藤 隆晴氏 / (一社)郡上八幡まちづくり会議 理事 チームまちや 代表

生まれたまちで40年近く行政マンとしてまちづくりに携わり、まちづくり団体の立上げや実践活動に中心的な立場で関わり、まちの根幹的課題である過疎化と顕在化する空き家に注目し、公的な立場での制度設計、予算措置と事業化を組み立てる。退職後は民間として体制整備と具体的な空き家の借り受け、物件改修、移住者受け入れ等の実践や活性化に向けたイベント開催、調査業務など10年にわたり空き家活用を中心としたまちづくり活動を実践している。

👤 ファシリテーター



岡田 宏一氏 / 株式会社たじまにあ 代表

大阪府出身。メーカーでの海外駐在歴11年。これまでの訪問国数は77か国。その後東北大学大学院で環境科学修了。研究フィールドとした兵庫県豊岡市に移住し今年で10年目を迎える。様々な地域活性化プロジェクトに携わり、2022年からは(株)日本能率協会マネジメントセンターに所属し、地域と都市部大企業を結ぶ人材育成研修プログラム「越境学習」を立ち上げ、昨年度は17県23地域で展開。鳥取市鹿野町でのプログラムの企画運営に携わった。